

2025年12月期第1四半期決算概要

2025年5月13日

東洋炭素株式会社



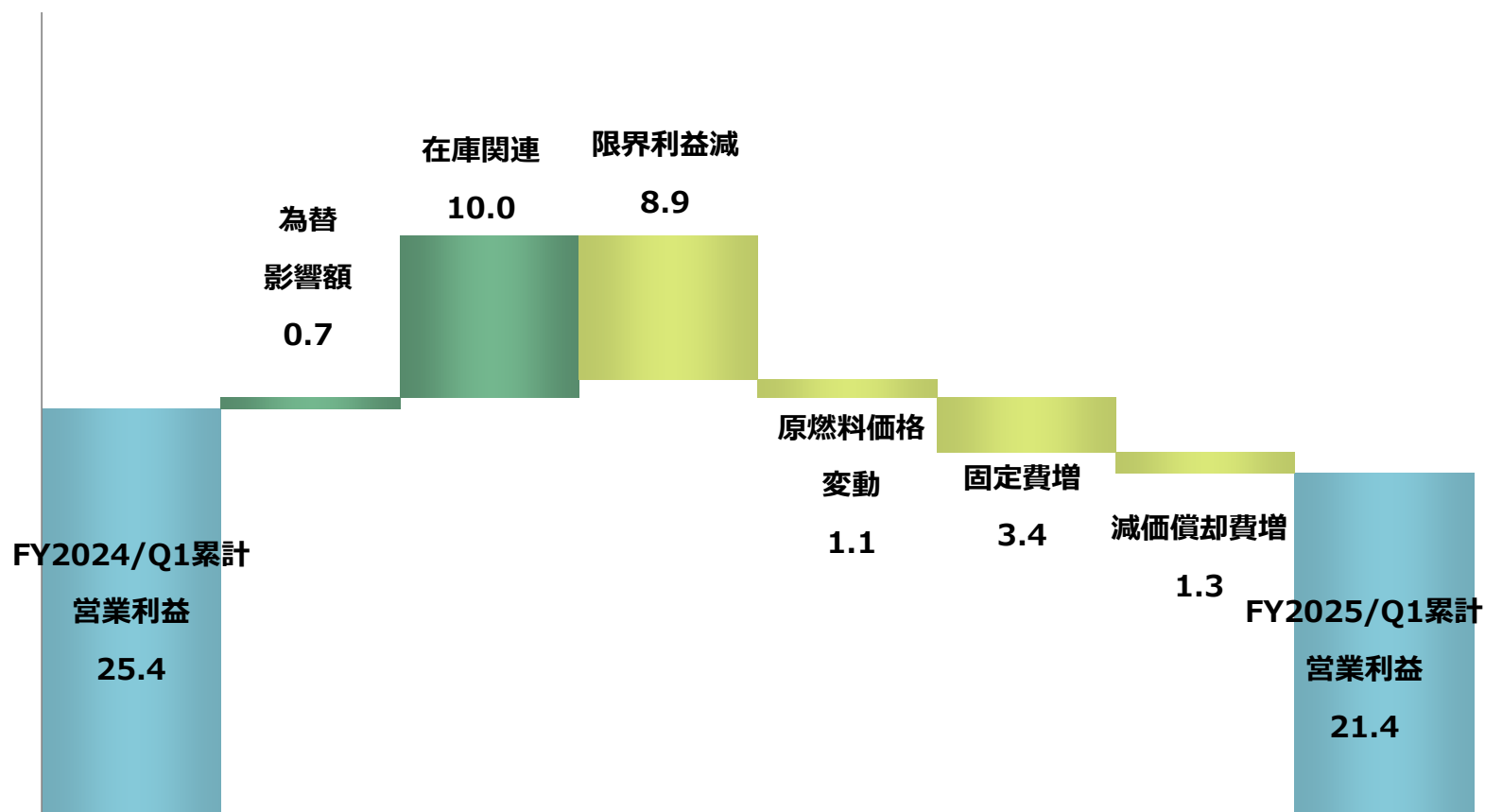
FY2025 Q1決算概要

FY2025 Q1業績

(単位：百万円)	FY2024		FY2025		
	FY Actual	Q1 Actual	FY Forecast	Q1 Actual	YoY Change (Q1)
売上高	53,093	12,573	52,000	11,475	▲ 1,097 / ▲ 8.7 %
営業利益	12,238	2,546	10,000	2,140	▲ 405 / ▲ 15.9 %
(売上高営業利益率)	23.1%	20.3%	19.2%	18.7%	
経常利益	13,480	3,040	9,800	1,885	▲ 1,155 / ▲ 38.0 %
(売上高経常利益率)	25.4%	24.2%	18.8%	16.4%	
親会社株主に帰属する 当期（四半期） 純利益	9,960	2,380	7,000	1,276	▲ 1,103 / ▲ 46.4 %
1株当たり 当期（四半期） 純利益	474円95銭	113円51銭	333円77銭	60円88銭	
ROE	11.2%		7.3%		
為替レート	151.6円/\$ 163.9円/€ 21.0円/人民元	148.6円/\$ 161.3円/€ 20.6円/人民元	145円/\$ 154円/€ 19.5円/人民元	152.6円/\$ 160.5円/€ 20.9円/人民元	

▶ 売上減少にともなう限界利益減と固定費（人件費）増により前年同期比▲15.9%

（単位：億円）



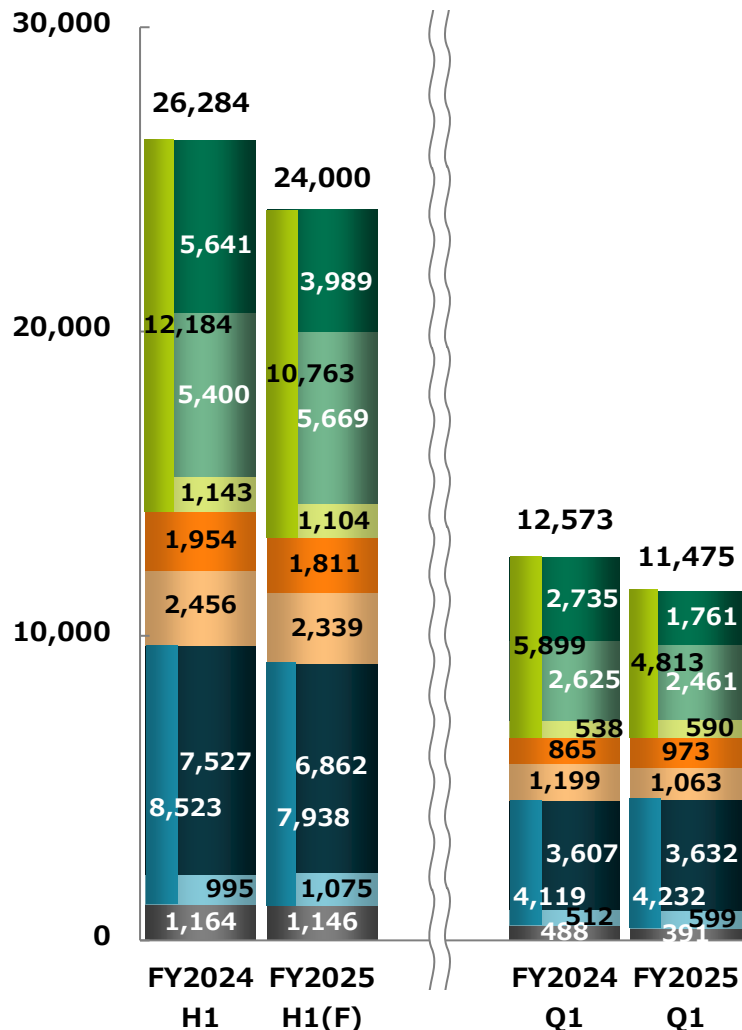
製品・分野別売上高

製品・分野別 (単位：百万円)	FY2024 (Actual)					FY2025(Actual & Forecast)							
	Q1	Q2	Q3	Q4	FY Total	Q1 (A)	YoY	H1 (F)	YoY	H2 (F)	YoY	FY Total (F)	YoY
特殊黒鉛製品	5,899	6,284	5,752	6,048	23,985	4,813	▲18.4%	10,763	▲11.7%	12,708	+7.7%	23,471	▲2.1%
エレクトロニクス分野	2,735	2,905	2,263	2,490	10,394	1,761	▲35.6%	3,989	▲29.3%	5,509	+15.9%	9,498	▲8.6%
一般産業分野	2,625	2,775	2,940	2,857	11,198	2,461	▲6.2%	5,669	+5.0%	6,030	+4.0%	11,699	+4.5%
その他	538	604	548	700	2,391	590	+9.6%	1,104	▲3.3%	1,168	▲6.4%	2,273	▲4.9%
一般カーボン製品 (機械用カーボン分野)	865	1,089	1,013	1,123	4,092	973	+12.4%	1,811	▲7.3%	2,012	▲5.8%	3,823	▲6.6%
一般カーボン製品 (電気用カーボン分野)	1,199	1,256	1,268	1,283	5,008	1,063	▲11.3%	2,339	▲4.7%	2,604	+2.1%	4,944	▲1.3%
複合材その他製品	4,119	4,403	4,433	5,222	18,179	4,232	+2.7%	7,938	▲6.9%	9,675	+0.2%	17,613	▲3.1%
主要3製品	3,607	3,920	3,866	4,488	15,883	3,632	+0.7%	6,862	▲8.8%	8,509	+1.8%	15,372	▲3.2%
その他	512	483	567	733	2,296	599	+17.1%	1,075	+8.0%	1,165	▲10.4%	2,241	▲2.4%
商品	488	676	310	352	1,827	391	▲19.9%	1,146	▲1.6%	999	+50.8%	2,146	+17.4%
合計	12,573	13,710	12,778	14,030	53,093	11,475	▲8.7%	24,000	▲8.7%	28,000	+4.4%	52,000	▲2.1%

製品・用途別売上高 Q1概況

増減率；前年同期比

(単位：百万円)



■ 特殊黒鉛製品 ▲18.4%

□ エレクトロニクス分野 ▲35.6%

- ・ 単結晶シリコン製造用は、ウエハー在庫の調整を受け大幅減。
- ・ 化合物半導体製造用は、EVの需要鈍化等を受けたSiC半導体の市場調整により大幅減。

□ 一般産業分野 ▲6.2%

- ・ 冶金用（連続鋳造用・工業炉用等）は堅調も、放電加工電極が減少し前年同期比減。

■ 一般カーボン製品 ▲1.3%

□ 機械用カーボン分野 +12.4%

- ・ 軸受・シールリング、パンタグラフ用すり板が好調で、前年同期比増。

□ 電気用カーボン分野 ▲11.3%

- ・ 家電・電動工具向け小型モーター用等の減少により前年同期比減。

■ 複合材その他製品 +2.7%

□ 主要3製品 +0.7%

- ・ SiCコーティング黒鉛製品は、SiC半導体用途は大幅減も、Si半導体用途が堅調で前年同期比増。
- ・ C/Cコンポジット製品は、工業炉用が減少し前年同期をやや下回る。
- ・ 黒鉛シート製品は、自動車用や半導体用、冶金用は堅調も、特殊用途の減少により前年同期をやや下回る。

■ Si半導体用途

デバイス市場では、最先端品の需要は堅調ながら、その他用途は依然動き鈍くウエハー在庫の調整継続。FY2025後半より徐々に回復と想定も、関税影響により先行き不透明。

- 特殊黒鉛製品エレクトロニクス分野：Siウエハー製造部材
- 複合材SiCコーティング黒鉛製品：Siエピタキシャル装置部材

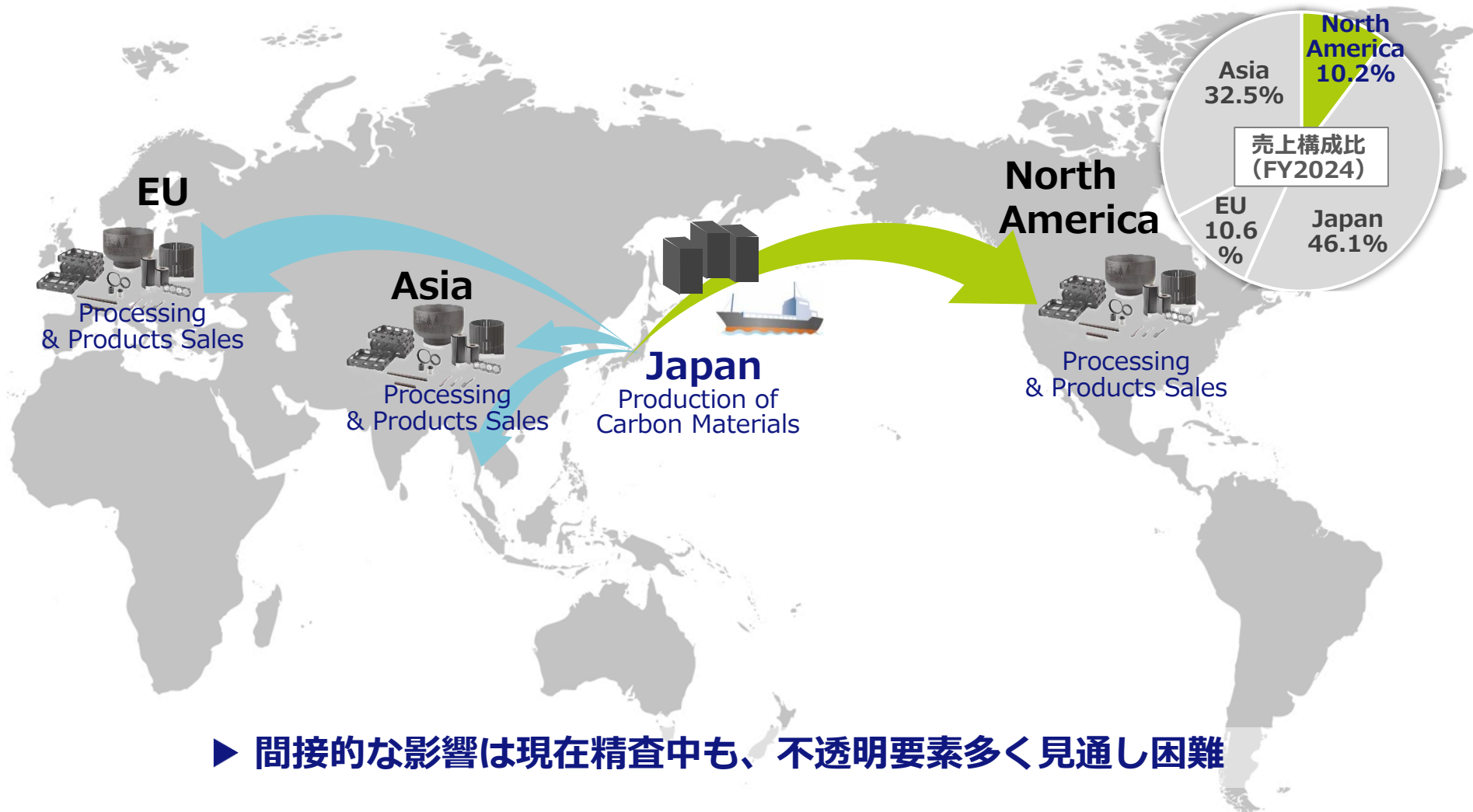
■ SiC半導体用途

EV市場の停滞によるウエハーの在庫調整等で、FY2024後半より需要鈍化。自動車の電装化進展やエネルギー機器での採用拡大を背景に、中長期的な市場成長は不変と見るも、関税が及ぼす影響は現時点で計り知れず不確実性高まる。

- 特殊黒鉛製品エレクトロニクス分野：SiCウエハー製造部材
- 複合材SiCコーティング黒鉛製品：SiCエピタキシャル装置部材

▶ 既存用途の深堀や新規顧客の開拓により、製品・用途構成のバランスをコントロールしながら外部環境の変化に対応

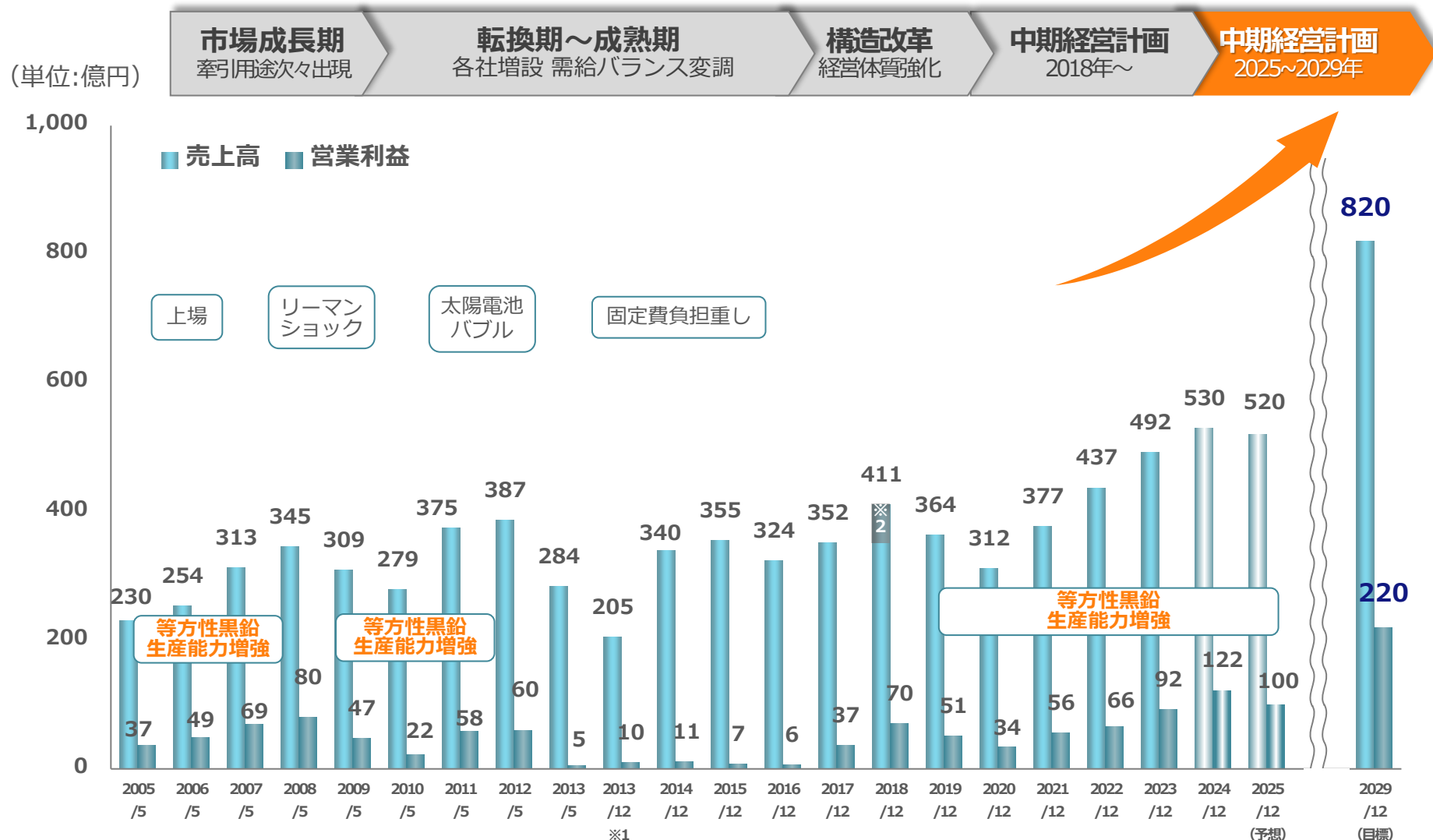
- ▶ 黒鉛素材を日本で生産し、現地関係会社で加工・販売を行う顧客密着型の地産地消ビジネスで、米国関税措置による直接的な影響は限定的と想定



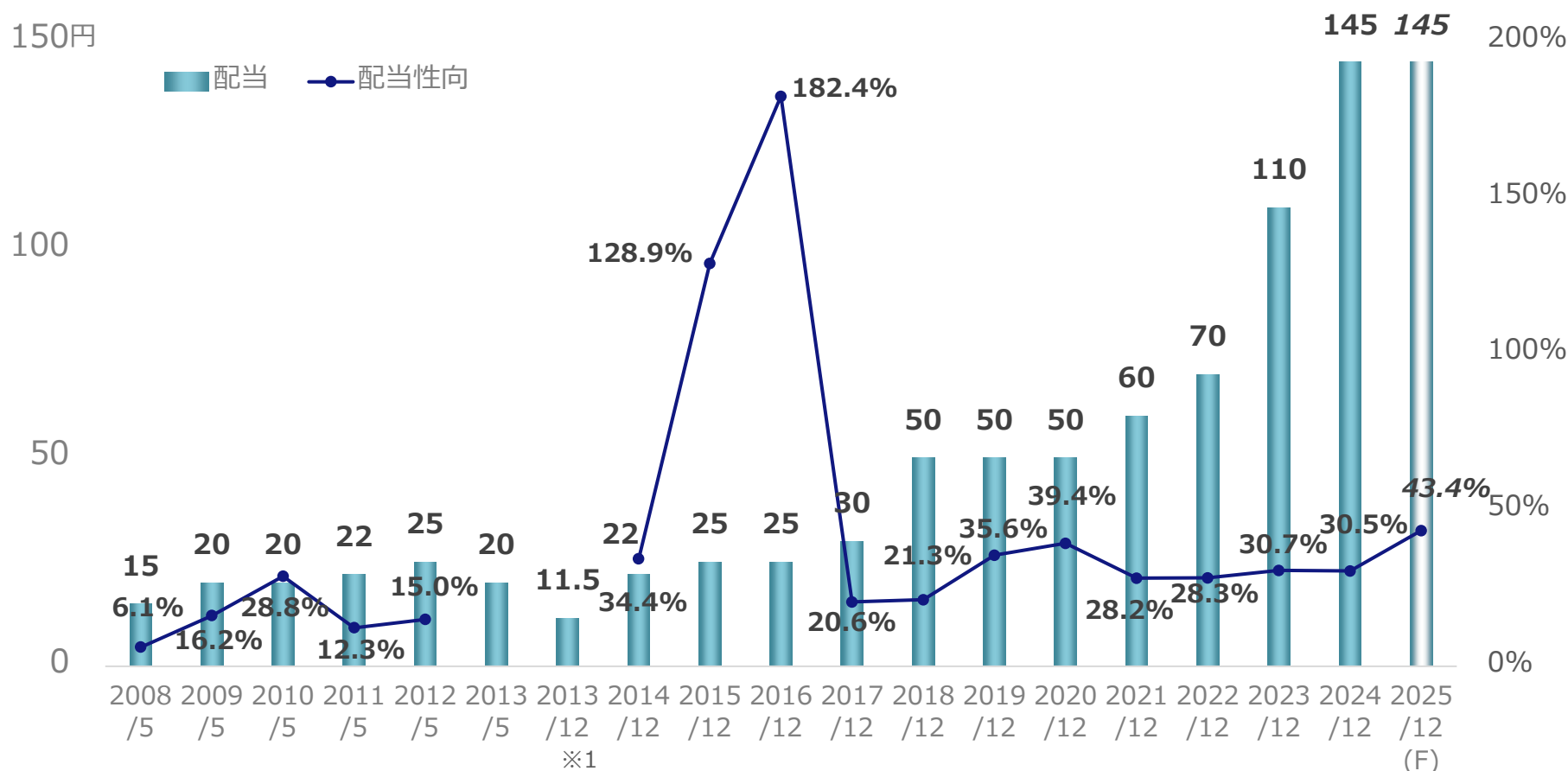
- ▶ 間接的な影響は現在精査中も、不透明要素多く見通し困難



ご参考



■ 継続的な利益成長を背景に、成長に向けた設備投資とのバランスを取りつつ 配当性向30%以上の安定的な株主還元を実施



※1 FY2013/12より決算期を5月31日から12月31日に変更いたしました。このため同期は7ヶ月（一部子会社は9か月）の変則決算となっております。

※2 FY2013/5およびFY2013/12は当期純利益がマイナスであったため、連結配当性向については記載しておりません。

Si（シリコン）半導体の製造工程



単結晶シリコン製造装置部材



特殊/エレキ

るつぼ・ヒーター・各種治具

複合材/CC

るつぼ

複合材/シート

保護材

SiC結晶製造装置部材



特殊/エレキ

炉内部材

エピタキシャル成長装置部材



複合材/SiC

サセプター

結晶成長
(SiCインゴット製造)

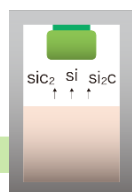
ウェハー
作製

エピタキシャル
成長

ダイシング

モジュール化

アプリケーション



サセプターなどの炉内部材

SiC 半導体の製造工程

半導体の製造に貢献する東洋炭素製品（スモールミーティング資料）
（2022年12月9日）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/announcement/84527/00.pdf>

高温マイクロ原子炉向け黒鉛製品の受注に関するお知らせ（2024年4月8日）

https://www.toyotanso.co.jp/News/product/202404_Nuclear_production.html

統合報告書2024（2024年10月11日）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/announcement/104181/00.pdf>

2024年12月期決算説明資料（2025年2月21日）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2571836/00.pdf>

中期経営計画（2025-2029年）（2025年2月21日）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2571837/00.pdf>

2024年12月期 有価証券報告書（2025年3月31日）

https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/yuho_pdf/S100VJ1Y/00.pdf

2025年12月期第1四半期決算短信（2025年5月12日）

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/5310/tdnet/2608512/00.pdf>



(注) 本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、開示時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいますので、実際の業績は、業況の変化などにより異なる場合があります。

<お問合せ先>

東洋炭素株式会社 広報・IR担当

TEL : 050-3097-4950(代)

E-mail : ir@toyotanso.co.jp